

令和6年12月小矢部市教育委員会定例会会議録

- 1 開催日時及び時間 令和6年12月26日（木）
開会 午前9時31分
閉会 午前10時18分
- 2 出席委員 1番 沼田 勉（教育長） 2番 塚崎 志津江 3番 前田 智嗣
4番 笹島 康代 5番 石野 昌一
- 3 説明員 教育委員会事務局長 野澤 正幸
教育総務課長 瀧田 将一郎
文化スポーツ課長 大野 淳也
こども家庭課長 佐伯 真理子
教育センター所長 上田 昌寛
給食センター所長 北川 猛
職務のため会議に出席した職員 教育総務課課長補佐 松田 恵美
教育総務課課長補佐 太田 孝博
教育総務課主事 坂井 洸太
- 4 議事日程
日程第1 会議録署名委員の指名について
日程第2 会議録の承認について
日程第3 教育長の業務について
日程第4 （規則等）
議案第21号 小矢部市立図書館地域文庫開設要綱の一部改正について
（専決承認）
承認第16号 専決処分事項の承認について
専決第14号 令和6年12月小矢部市議会定例会に付議する予算に対する意見
について
承認第17号 専決処分事項の承認について
専決第15号 令和6年12月小矢部市議会定例会に付議する予算に対する意見
について

報告事項

- 1 令和6年12月小矢部市議会定例会の代表質問及び一般質問について
- 2 令和6年度小矢部市教育支援委員会における教育措置判断結果について

5 議事の内容

教育長	(開会宣言並びに必要な定足数を満たしていることにより会議の成立を宣言) 日程第1 会議録署名委員に3番前田委員を指名。 日程第2 前回の会議録の承認について説明をお願いします。
教育総務課課長補佐	(日程第2 会議録の承認について説明)
教育長	11月定例会の会議録については、承認いただいたものとして処理させていただきます。
教育長	次に、日程第3「教育長の業務について」報告させていただきます。
教育長	(日程第3 教育長の業務報告及び予定について説明)
教育長	ただいまの説明について、何かご意見ご質問はありませんか。
石野委員	12月23日に富山県教育委員会県立高校改革推進課が来庁されていますが、高校再編について何か新しい情報などありましたか。
教育長	新聞報道の内容について説明があったものです。
教育長	無いようですので、それでは、日程第4「議案」に入ります。「議案第21号 小矢部市立図書館地域文庫開設要綱の一部改正について」説明をお願いいたします。
文化スポーツ課長	(議案第21号について説明)
教育長	ただいまの説明について、何かご意見ご質問はありませんか。
教育長	無いようですので、同意いただいたものとして処理させていただきます。
教育長	次に、「承認第16号 専決処分事項の承認について」説明をお願いいたします。
事務局長	(承認第16号について説明)
教育長	ただいまの説明について、何かご意見ご質問はありませんか。
教育長	無いようですので、承認いただいたものとして処理させていただきます。
教育長	次に、「承認第17号 専決処分事項の承認について」説明をお願いいたします。
事務局長	(承認第17号について説明)
教育長	ただいまの説明について、何かご意見ご質問はありませんか。
教育長	無いようですので、承認いただいたものとして処理させていただきます。

教育長	それでは「報告事項」に移ります。「報告事項 1 令和 6 年 12 月小矢部市議会定例会の代表質問及び一般質問について」説明をお願いいたします。
事務局長	(報告事項 1 について説明)
教育長	ただいまの説明について、何かご意見ご質問はありませんか。
塚崎委員	9 ページの子どもと親の相談員やスクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーが、不登校やいじめなど各種相談対応を行っていただいているとのことですが、先日ある学校のスクールソーシャルワーカーさんと話をする機会があり、その時に月に 1 回しか勤務していないので、その後のことは教員と話することはできていないと言っておられました。月 1 回では継続した支援や他の人たちとの情報共有は難しいのではないかと感じましたが、その点についてどのように考えておられますか。
教育総務課長	なかなか回数を増やすことは難しいですが、まずは現状を確認させていただき、情報共有と情報連携を密に図っていける体制にしていきたいと思います。
教育長	他に無いようですので、次に、「報告事項 2 令和 6 年度小矢部市教育支援委員会における教育措置判断結果について」説明をお願いいたします。
教育総務課長	(報告事項 2 について説明)
教育長	ただいまの説明について、何かご意見ご質問はありませんか。
教育長	無いようですので、報告事項は以上ですが、その他何かございませんか。
石野委員	全国で心の病の教員が多いと新聞報道があり、富山県でも 41 名おられるとのことですが、小矢部市の状況はどうか。
教育総務課課長補佐	現状では休職が 1 名、病気休暇が 1 名の合計 2 名となっております。
石野委員	教員の負担が重いのかなと思います。小学校は 1 人の教員ですべてのことを行っているんで、小学校でも教科担任制を進めていく必要があると思いますし、それによって好きな教科、得意な教科を教えることになれば、教材研究もおのずと身が入ってくると思います。 また、小教研とか中教研のあり方も考えていく必要があります、1 時間の授業のために時間をかけて準備が必要となっています。それよりも普段の教材研究の時間を増やしていった方が生徒のためになると思いますので、その辺のフォローをお願いいたします。
塚崎委員	教員の負担感の話では、小学校は教師 1 人が持つ持ち時数が多く、空いている時間がなく、そのような中で保護者対応も考えたりしています。そもそも教材研究をする時間がなくなっていることから、持っている持ち時数を減らしていただきたいと思っていました。そうすることで、どのような授業がするか考える時間ができ、素晴らしい授業ができると考えていました。余裕がないため授業の準備がなかなかできず、不安を抱えながら授業を行っていた記憶があります。

石野委員	年齢が高い学校になるにつれて、例えば、高校の理科では、週の時数18時間くらいは、実験するときに実習助手の方が準備や片付けをしていただけるが、中学校だと担当教員が全部自分でやらなければならないことになっている。児童生徒自身でできることが限られていることから、本来であればもっと下の学年の方が余計に手間をかける必要がありますが、現在は逆になっていると思っています。 また、学校訪問も高校は3年に1回となっており、負担が少なくなっています。
塚崎委員	教員はやりがいがたくさんあると思いますので、やりがいの部分を広げていきたいと思っています。
教育長	他に何かご意見ご質問はありませんか。
教育長	特に無いようですので、本日の日程は全て終了いたしました。 次回は、令和7年1月23日（木）午前10時の開催予定です。 以上をもって閉会します。

以上、小矢部市教育委員会会議規則第16条第2項の規定により署名する。

令和 年 月 日

小矢部市教育委員会

教 育 長

署名委員

作 成 者